

今年度は、西宮市より  
約9,000円の助成<sup>\*</sup>  
があります！

今年度 無料クーポン券対象の方の生年月日

昭和57年(1982年)4月2日～

昭和58年(1983年)4月1日 生まれ

検査費用 約9,000円

－市の助成 約9,000円

自己負担金 0円

※現金が支給されるわけではありません。

乳がん検診(マンモグラフィ)は9,000円を  
超える高価な検査です。

ぜひこの機会に受診しましょう。

今年度の受診期限は

令和6年(2024年)3月31日

例年、受診期限が近付くと大変混み合います。  
お早めにご予約・ご受診ください。

西宮市乳がん検診は、40歳以上の西宮市民で、令和5年(2023年)4月1日～令和6年(2024年)3月31日に偶数年齢になる女性は無料クーポン券の対象でない方も、自己負担金1,800円(個別検診の場合)を受けられます。

## 乳がん検診の流れ

### Step 1.

#### 📞 検診機関に直接申込み

ピンク色のリーフレット(別紙)をご覧ください。  
受診日や時間帯、女性医師による検診の実施など、  
詳細は検診機関にお問合せの上、  
ご都合にあつた医療機関に直接ご予約ください。

検診機関は西宮市ホームページからも  
確認できます。

けんしん委託機関一覧  
(西宮市ホームページ)



### Step 2.

#### ✚ 受診 問診／マンモグラフィ

検診機関で、無料クーポン券と本人確認書類  
(健康保険証等)を提示。

### Step 3.

#### 📋 結果を確認する\*

約4週間後に、結果が自宅に郵送されます。  
「要精密検査」という結果が出た場合は、必ず医療機関で  
精密検査を受けてください。

\*検診は自治体と、各医療機関が連携して行っています。検診結果及び精密検査の結果は関係機関で共有され、市区町村へと報告されます。また、最初に受診した医療機関と異なる医療機関で精密検査を受けた場合は最初に受診した医療機関にも後日、精密検査結果が共有されます。(医療機関の検診精度向上のため)

## 40歳を過ぎたら 乳がん検診

マンモグラフィなら自己触診では  
みつからないがんも見つかる



西宮市保健所 健康増進課

電話 | 0798-35-3127

9:00～17:30(土日祝及び12/29～1/3除く)

近年、日本人女性の  
9人に1人が乳がんに  
かかると言われています。<sup>※1</sup>  
もう他人事とは思えない！ 乳がんは女性が一生  
のうちで1番かかりやすいがんです。

## 乳がんは40~60代女性の がん死亡原因ナンバーワン<sup>※2</sup>

日本では、年間約1万4千人以上の女性が乳がんで  
亡くなっています。40~60代はとくに  
乳がんにかかりやすい年齢です。



## 自己触診では 見つからないケースがたくさんある

乳がんは自己触診だけでは見つけることが難しく、  
早期発見のためにはマンモグラフィによる検査を  
定期的に受けることが大切です。

## マンモグラフィは こんな検査です。

乳がん検診のマンモグラフィっていったいなにをするのか、不安に思っていませんか。  
実際にどんな検査なのかを知っておけば、検診に行く時も安心！

### マンモグラフィは、 いわゆるおっぱいの レントゲン

マンモグラフィは乳房X線とも呼ばれる、おっぱいのレントゲンです。  
プラスチックの板と撮影台に  
乳房を挟んで上からレントゲンを撮ります。  
5秒くらい、じっとして…  
撮影終了！



## 1cm以下のがんも見つけられる 優れた画像検査法

マンモグラフィは、乳がん検診方法として効果があることが確認されている検査法で、早期の乳がんの検出に有用です。

検診で「異常あり」となった場合はその後必ず精密検査を受けてください。<sup>※3</sup>

精密検査はマンモグラフィの追加撮影、超音波検査、  
細胞診、組織診などで、これらを組み合わせて行います。

※3 検診では、がんでないのに「要精密検査」と判定される場合や、がんがあるのに見つけられない場合もあります。

このリーフレットは、国立がん研究センター希望の虹プロジェクトが作成しました。

## 乳がんは早期発見で 治癒します。<sup>※4</sup>

乳がんは早期に発見して治療すれば95%以上が治癒します。正しい知識を持って、専門の先生と一緒に定期的にチェックしていくことが大切です。

### 5年相対生存率



乳がん検診は2年に1度  
必ず受診して下さい

多くのがんは、2年に1度の検診で  
早期発見できます。ただし、中には急激に  
大きくなるものもあるため、しこり、乳房の  
ひきつれ、乳頭から血性的液ができる、  
乳頭の温疹やただれなどの症状がある  
場合は次の検診を待たずに病院へ  
行きましょう。



※1 出典：国立がん研究センター がん情報サービス「がん登録・統計」2015年全国推計値

※2 出典：国立がん研究センター がん情報サービス「がん登録・統計」  
人口動態統計（2018年）

※4 ここでいう「治る（＝治癒）」とは、診断時からの5年相対生存率です。  
相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を除いた数値です。

出典：全がん協加盟施設における5年生存率（2010～2012年診断例）